

総額368億7,400万円

新年度予算は、3月6日に開会した市議会定例会に上程、24日に各上程議案が可決され、閉会しました。

一般会計予算

一般会計予算規模の総額は、前年度一般会計当初予算（13億4,850万円）に比べて、0.11%減（1億5,000万円）の13億3,350万円となっています。本市では、財政再建団体への転落回避に向け、「財政非常事態宣言」を行い、平成18年1月に行政改革について定めた「集中改革プラン」を策定し、これまで市民の皆様のご協力をいただきながら行政改革に取り組み進めました。これにより約8億5,000万円の行政改革効果がありましたが、三位一体の改革からはじまった国庫支出金や交付税の減少等により、未だ本市財政は逼迫した状況にあります。

また、平成19年6月に成立した「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、従前の財政再建団体の前段階として、「財政健全化団体」の基準が新たに設けられました。

平成20年度予算はこうした状況のもと、財政健全化団体への転落回避を念頭におき、平成19年6月に改訂した「集中改革プラン」の効果額を反映するとともに、物件費、補助費等の所要経費の徹底した削減、投資的事業についても最大限の抑制を行う一方、次代を担う子どもたちへの保育・教育環境の改善のための予算を重点的に配分しました。

【生涯学習の推進】

☆小松島中学校第2号棟設計委託
 ☆学校教育用コンピュータ更新事業、特別支援教育事業、外国語指導助手招致事業、幼小中学校営繕事業など。

【芸術・文化・スポーツの振興】

☆勤労青少年ホームジャンボリー大会事業、ミリカホール自主事業など。

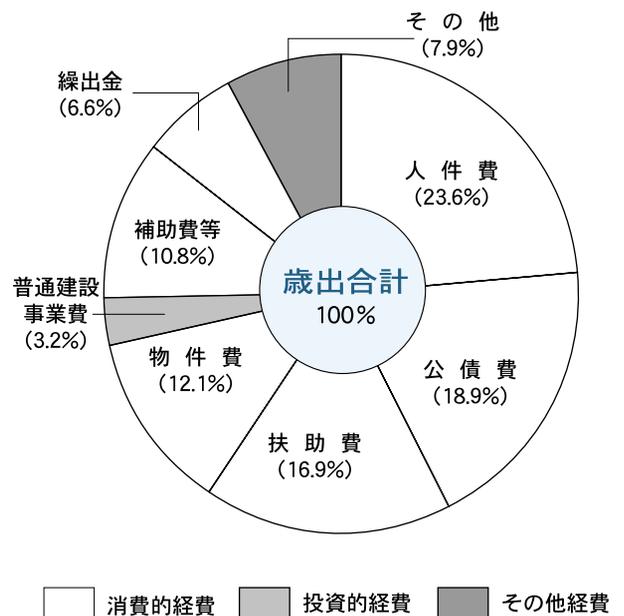
【生産の振興】

☆漁業経営構造改善事業、農村ルネッサンス事業、とくしまブランド産地推進事業、農業用施設整備事業など。

主な普通建設事業は次のとおりです

- ☆地域活性化、都市基盤整備事業 1億1,000万円
- ☆消防施設整備事業 1,200万円
- ☆公営住宅建設事業 2,600万円
- ☆庁舎、福祉施設整備事業 200万円
- ☆文教施設整備事業 4,300万円
- ☆農林水産事業 4,300万円
- ☆道路・河川整備事業 5,000万円
- ☆環境衛生整備事業 1億5,600万円

一般会計歳出（性質別）の状況



特別会計予算

【競輪事業特別会計】

地方公共団体の財政資金の調達を目的として設けられている収益事業です。そのため、車券の売上金等の収入から必要経費を差し引いた収益金は、一般会計に繰り出しをし、市道整備等の普通建設事業のために使われています。前年度比4.5%の減となっています。

【後期高齢者医療特別会計】

国民医療費が増大するなか、国民皆保険を維持し、医療保険制度を将来にわたって持続可能なものとしていくため、原則75歳以上の方を対象に、高齢者世代と現役世代との負担を明確化し、公平でわかりやすい独立した医療制度として本年度より創設された特別会計です。

【住宅新築資金等貸付事業特別会計】

前年度比8.0%の増となっています。老人の医療給付を行うための事業です。本年度より後期高齢者医療制度へ移行することに伴い、前年度比91.0%の減となっています。

【土地取得事業特別会計】

公共用地を先行取得するために必要な事業です。前年度予算と同額となっています。

【介護保険特別会計】

介護を社会全体で支え、利用者のニーズを尊重し総合的なサービスが安心して受けられる仕組みを創るための特別会計です。前年度比1.7%の増となっています。

《今月は、軽自動車税 全期分の納期です。》
 市税の納付は、便利な口座振替をご利用ください。

2008年(平成20年)4月5日
 広報こまつしま